

【施設効果事例】^{おとし}乙石川^{あさくら}遊砂地^{はき}(^{ますえ}朝倉市杷木松末)

災害発生日：令和3年8月15日

降雨状況：連続雨量 545mm (8月11日10時～15日13時)

時間最大雨量 29mm (8月12日10時～11時)

※^{ますえ}松末小学校雨量観測所

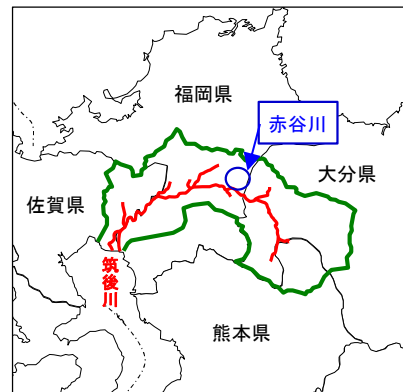
発生箇所：^{ふくおか}福岡県^{あさくら}朝倉市^{はき}杷木^{ますえ}松末

土砂捕捉量：約9,000m³

状況：平成29年7月九州北部豪雨以降、流域内に残存する不安定土砂等の再移動による二次災害防止・軽減。ブロック堰堤や遊砂地、強靱ワイヤネット等の緊急的な応急対策を実施。

8月11日からの前線による大雨に伴い、大量の土砂が流出したが、遊砂地をはじめとする応急対策が、大量の土砂を捕捉。下流への被害を防止。

位置図



全景



土砂捕捉前 (R3.6.30撮影)



土砂捕捉後 (R3.8.15撮影)

